

# 電波新産業創出戦略骨子(案)

## 電波利用を巡る最近の潮流

- ◆ 電波利用の成長・発展
  - ▶ ワイヤレスNW接続の増加
  - ▶ 誰でも簡単にNWにつながる時代
  - ▶ 新サービス・新ビジネスの普及
- ◆ トラヒックの増大
  - ▶ 2020年までに200倍以上
- ◆ 新しい無線通信技術の登場
- ◆ 新たな分野での電波利用の出現

## 新電波利用の実現への取組

- ◆ システム技術、半導体技術等の電波利用に関連する技術の成長
- ◆ 新しい電波利用の実現に向け、各国において電波利用に関する研究開発や標準化等の**先進的な取組**が進展

## 主要無線メディアの高度化

- ◆ 「ブロードバンドモバイル」「デジタル放送」「衛星システム」に代表される主要無線メディアは2010年代においても無線伝送の更なる**超高速・大容量化**技術等を背景に「**ブロードバンドワイヤレス**」の一層の発展が期待

## 新たなワイヤレスフロンティアの創出

- ◆ ブロードバンドワイヤレスの品質・性能が向上し、新たなシステム・サービスを創出する「**ニューブロードバンドフロンティア**」、革新的な電波利用システム・サービスを創出する「**ユビキタスフロンティア**」、電波利用の効率化や、社会経済の効率化、環境・エネルギー問題等の社会問題の解決に寄与する技術・システム・サービスを創出する「**グリーンフロンティア**」の**3つのワイヤレスフロンティア**が出現

### 検討の視点

- ◆ 新産業、雇用の創出
- ◆ 環境・エネルギー問題等社会問題解決への寄与
- ◆ 周波数逼迫への対応
- ◆ グローバル戦略
- ◆ ユーザ利益の確保
- ◆ 安全性確保

## 2010年代の電波利用システム・サービスの将来像

- ◆ ブロードバンドワイヤレスに3つのフロンティアを加えたワイヤレスフロンティアにおける電波利用とこれを支えるコアテクノロジーの進展により、5つの電波利用システム・サービスが創出。

### ブロードバンドワイヤレスシステムのイメージ

- ▶ ギガビットクラスの超高速携帯電話通信サービス
- ▶ HDTVを超える超高精細スーパーハイビジョン放送
- ▶ 全世界で使える衛星/地上デュアルモード携帯電話

### インテリジェント端末システム

- ◆ シンクライアント端末
- ◆ ワイヤレス臨場感通信



### インテリジェント端末システムのイメージ

- ▶ どの端末を利用しても自分のIT環境を実現
- ▶ 臨場感通信により、どこでもよりリッチなエンターテイメントサービスを享受

### 医療・少子高齢化対応システム

- ◆ ボディエリア通信
- ◆ ワイヤレスロボティクス



### 医療・少子高齢化対応システムのイメージ

- ▶ カプセル型内視鏡ロボット/センサーにより、患者の身体的負担を軽減
- ▶ 農業、介護等における高齢者支援ロボットサービスの実現

### 5分野の成長を支えるコアテクノロジー

### ブロードバンドワイヤレスシステム

- ◆ ブロードバンドモバイル
- ◆ デジタル放送
- ◆ 衛星システム



### コグニティブ無線技術

### ワイヤレスプラットフォーム

### ワイヤレスネットワーク

### ワイヤレス認証技術

### ソフトウェア無線技術

### ワイヤレスアライアンス

### 家庭内ワイヤレスシステムのイメージ

- ▶ 家電機器へのワイヤレス電源供給によるコンセントフリー住宅
- ▶ 家庭でのTVとレコーダとの間のケーブル等が完全ワイヤレス化
- ▶ 簡単に自由な装着で家電に無線機能を搭載

### 家庭内ワイヤレスシステム

- ◆ 無線チップ
- ◆ 非接触ブロードバンド
- ◆ ワイヤレス電源供給



### 安心・安全ワイヤレスシステムのイメージ

- ▶ 環境や人のログを収集し、様々なサービスを提供
- ▶ 車両間通信等により交通事故を回避
- ▶ シームレスな屋内外ナビゲーションサービスを実現
- ▶ 災害現場等の映像情報を機動的に伝送できる公共ブロードバンドシステムを実現

### 安心・安全ワイヤレスシステム

- ◆ センサーネットワーク
- ◆ 安心・安全/自営システム
- ◆ ワイヤレス時空間基盤



## 電波利用の進展

### ニューブロードバンドフロンティア

### ユビキタスフロンティア

### グリーンフロンティア

## ブロードバンドワイヤレス分野

# 電波新産業創出戦略

新たな電波新産業の創出とともに、我が国が抱える様々な社会問題を解決し、ユーザーの生活の更なる向上を図るために、2015年までに5つの電波新産業創出システムを実現し、2020年までに更に高度化・発展させることが不可欠

## 5つの電波新産業創出プロジェクト

- ▶携帯電話用に現在の4倍の2GHz幅の配分を行うため、計1.4GHz幅を追加配分
- ▶SHV衛星放送用に21.4-22GHz帯を配分
- ▶衛星/地上デュアルモード携帯電話用に2GHz帯を配分

### インテリジェント端末プロジェクト

- ◆シンクライアント端末
- ◆ワイヤレス臨場感通信



### ブロードバンドワイヤレスプロジェクト

- ◆ブロードバンドモバイル
- ◆デジタル放送
- ◆衛星システム



- ▶家庭内ワイヤレススーパーブロードバンド用にミリ波帯(60GHz帯、70GHz帯、120GHz帯)を配分
- ▶ワイヤレス電源供給用にVHF帯、マイクロ波ISM帯を配分

### 家庭内ワイヤレスプロジェクト

- ◆無線チップ
- ◆非接触ブロードバンド
- ◆ワイヤレス電源供給



### 医療・少子高齢化対応プロジェクト

- ◆ボディエリア通信
- ◆ワイヤレスロボティクス



2015年に現在の20倍、2020年に100倍の周波数利用効率の向上技術とともに利活用技術も含めた研究開発を実施

- ▶医療用無線システム用に400MHz帯を配分

- ▶広域エリアセンサーネットワーク用にVHF帯を配分
- ▶ITS自動車レーダーに79GHz帯、車車間通信に700MHz帯等を配分
- ▶列車、航空用無線の高度化・ブロードバンド化用に40GHz帯を配分

### 安心・安全ワイヤレスプロジェクト

- ◆センサーネットワーク
- ◆安心・安全/自営システム
- ◆ワイヤレス時空間基盤



## 5つの推進プログラム

研究開発と連動した「新たな周波数再編アクションプランの策定」

現在の携帯電話用周波数を4倍に拡大する周波数再編の取組方針及び周波数有効利用のため国が実施する研究開発を明確化、両者を連動させたアクションプランを策定

ユーザ参加型のオープンなテストベッドを活用した「アプリケーション開発や社会実証の推進」

ワイヤレス技術の総合的な研究開発が実施可能なテストベッドを活用したアプリケーション開発や社会実証の推進を通じて、電波利用技術の開発を強力に支援

国際展開を念頭に置いた産学官一体の「ブロードバンドワイヤレスフォーラムの設置」

現在の国内中心の電波ビジネス構造から脱却し、積極的な国際展開を可能とする研究開発、標準化戦略を策定するため、産学官の関係者から成るフォーラムを設置

電波産業の創出を推進するための「電波利用制度の抜本的見直し」

免許不要局の範囲の見直し、技術基準策定の提案制度の導入。新技術導入に対応した技術基準適合証明制度の整備、ホワイトスペース活用のための技術的検証。

多様化する電波環境へ対応した「電波利用環境の整備」

電波利用に伴う人体等の安全性の確保のための研究の推進、電波監視体制の整備充実、技術基準の不適合機器への対応

## 経済的波及効果 (市場の創出)

電波新産業創出プロジェクトの実現により、2020年に  
**50兆円規模の新たな電波関連市場を創出**



これらの直接効果に加え、  
**70兆円規模の波及効果を創出**

2015年 ⇒ 37.6兆円  
2020年 ⇒ 68.9兆円

積極的な国際展開方策により、更に**8兆円規模**の新たな輸出市場も創出

2015年 ⇒ 6兆円  
2020年 ⇒ 8兆円

## 社会的波及効果 (諸問題の解決)

電波新産業創出プロジェクトの実現により、我が国が抱える諸問題の解決に貢献

- ◆少子高齢化問題
- ◆環境・資源問題
- ◆医療問題
- ◆食料問題
- ◆災害問題
- ◆格差問題 等

